【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年6月4日(2009.6.4)

【公開番号】特開2007-295068(P2007-295068A)
【公開日】平成19年11月8日(2007.11.8)
【年通号数】公開・登録公報2007-043
【出願番号】特願2006-117652(P2006-117652)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/04　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/10　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/107　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/12　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　27/52　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/04　１０１
Ｈ０４Ｎ　1/10
Ｈ０４Ｎ　1/12
Ｈ０４Ｎ　1/00　Ｃ
Ｇ０３Ｂ　27/52　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成21年4月20日(2009.4.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
設定された読み取りモードで原稿の画像を読み取る画像読取装置であって、
原稿台に沿って移動し、原稿の画像を読み取る読取手段と、
原稿を搬送する搬送手段と、
前記原稿台に沿って前記読取手段を移動させることにより前記原稿台に静止した原稿の画像を読み取る固定読みモードと、前記読取手段を所定位置で静止させ、前記搬送手段により原稿を搬送することで前記原稿の画像を前記所定位置で読み取る流し読みモードとを前記読み取りモードとして設定する制御手段と、
前記画像読取装置の内部を冷却する冷却ファンと、
前記冷却ファンの故障を検出する検出手段と、を備え、
前記制御手段は、前記検出手段により前記冷却ファンの故障が検出されない場合、前記固定読みモード及び前記流し読みモードのいずれかを設定し、前記検出手段により前記冷却ファンの故障が検出された場合、前記固定読みモードを設定することを特徴とする画像読取装置。
【請求項２】
前記制御手段は、前記検出手段により前記冷却ファンの故障が検出された場合、前記流し読みモードを設定しないことを特徴とする請求項１記載の画像読取装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】画像読取装置
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、複数の読み取りモードの中から設定された読み取りモードに従って、原稿の画像を読み取る画像読取装置に関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
そこで、本発明は、冷却ファンが故障した場合でも、装置を停止させることなく、読み取り動作を行うことができる画像読取装置を提供することを目的とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
上記目的を達成するために、本発明の画像読取装置は、設定された読み取りモードで原稿の画像を読み取る画像読取装置であって、原稿台に沿って移動し、原稿の画像を読み取る読取手段と、原稿を搬送する搬送手段と、前記原稿台に沿って前記読取手段を移動させることにより前記原稿台に静止した原稿の画像を読み取る固定読みモードと、前記読取手段を所定位置で静止させ、前記搬送手段により原稿を搬送することで前記原稿の画像を前記所定位置で読み取る流し読みモードとを前記読み取りモードとして設定する制御手段と、前記画像読取装置の内部を冷却する冷却ファンと、前記冷却ファンの故障を検出する検出手段と、を備え、前記制御手段は、前記検出手段により前記冷却ファンの故障が検出されない場合、前記固定読みモード及び前記流し読みモードのいずれかを設定し、前記検出手段により前記冷却ファンの故障が検出された場合、前記固定読みモードを設定することを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
本発明の請求項１に係る画像読取装置によれば、冷却ファンの状態を検出し、この検出された冷却ファンの状態に応じて読み取りモードを設定する。従って、冷却ファンが故障した場合でも、装置を停止させることなく、読み取り動作を行うことができる。

【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２４
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２５】
本発明の画像読取装置の実施の形態について図面を参照しながら説明する。本実施形態の画像読取装置は、画像形成装置に搭載される。